

広島みらいづくり2011

広島市長選挙立候補予定者の公開討論会マニフェスト

【〜広島市に考えろ広島の未来〜】

氏名 吳羽 山人



I 基本理念『広島市政の現状認識・目指すべき広島市の姿』

(現状認識)

広島市の現在抱えている都市課題や市民の抱える暮らしの課題に今、この時点で、五輪招致をすることにより有効性や市民合意があるのか、検討しているのか、多くの疑問が一般的で常識的な判断である。山積する行政課題にも加えて、秋葉市政のこの10年間の停滞は最も重大な課題である。

(目指す姿)

① 財政再建つても、更なる一般財源を確保し、豊かな広島市をつくる。

② 市民生活を返し、閉塞感をなくす。

③ 民意を中心にした施策を行う。

II 短期で行う重要施策(1年以内) ※優先順に3つ

① 五輪招致に賛成を維持し、行なわれぬ限り、

2011年の市選では「五輪招致選挙」と位置付けている。

② 介護従事者の待遇改善

・ 給与は年俸300万まで引き上げる。

・ ヘルパーは増員と時給アップ

③ 雇用創出策

・ 中小企業行政支援拡大、担保制度和

・ 研究開発特区設置、公募増員

III 中期で行う重要施策(4年以内) ※優先順に3つ

① 主税会改革

・ 定数削減、報酬削減、政調費0(自持型)

・ 8区、地域委員会設置、反閉鎖推進

② 少子化施策

・ 行政内に結婚相談所設置

・ 出産資金大増額

③ 市役所改革

・ 財政削減見直し、職員給与1割〜2割削減

・ 2011年度導入

IV 長期で行う重要施策 ※優先順に3つ

① 高齢者施策抜本的見直し

・ グループホーム・特養老人ホームの増設

・ 虐待認知症等と地域コミュニティ行政支援

② 待機児童の削減

・ 私設保育園新設助成

・ 保育士増員

③ 障がい者施策

・ 障害者更生施設等の工賃(約1200円)を増額

※「授産」という言葉は最大限「差別用語」を「リハビリ」を廃止する。

プロフィール

氏名 ^{ル ハ ヤマト}
吳羽 山人

生年月日	S.25, 8, 24日 (男) 60才		
現住所	広島市中区江波西2丁目14-6-105		
本籍	同上		
出身地	福岡県鞍馬郡鞍馬町新延		
家族構成	兄1名、住所同上 [兄] 吳羽 健次郎 男 65才		
学歴	小学 草野町立新延小学校 卒 1963 中学 西川中学校 卒 1966 高校 福岡県立八幡工業高校 1969 卒業		
過去経歴	福岡市役所(技術) 1969~1981 友人と広島に異動 - 総合代理店(主に出版物) 1981~1999 脳障害(内出血) 入院 - リハビリ		
現職	福祉レズマン 広島市民委員会 代表 2005~		
政党原	元民主党(約5年程) 現在 無所属		
⑤ 公約	① 介護職員の待遇改善 ② 雇用創出 ③ 議会改革 ④ 財政改革		